

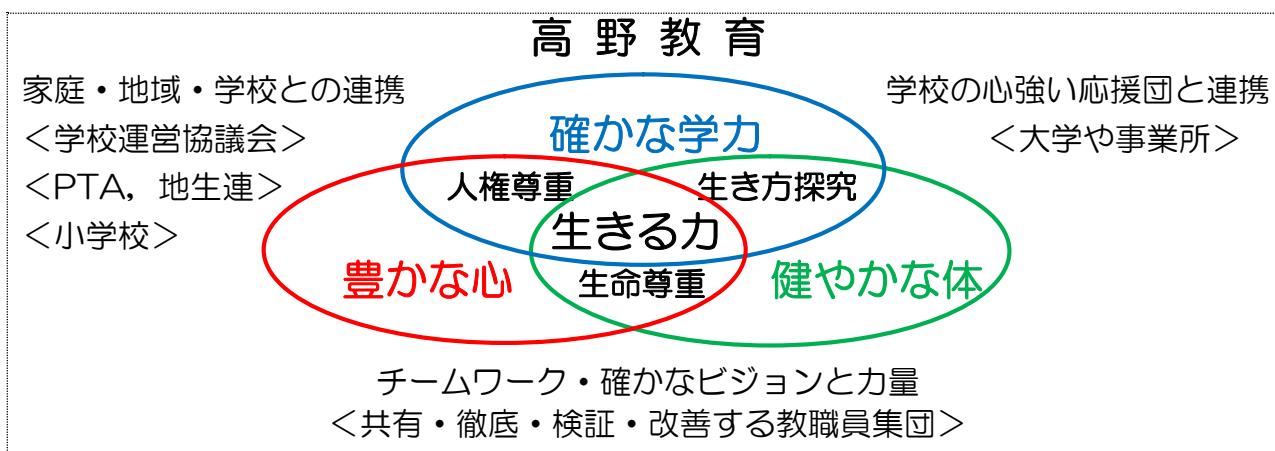
平成26年度 京都市立高野中学校の教育

小中一貫教育目標

小中9年間で「生きる力」を育む

学校教育目標

一人一人を徹底的に大切にする「高野教育」を推進する



めざす生徒像

- ・自ら学ぶ意欲と力を持つ生徒
- ・共に支え合い、高め合う生徒
- ・正しく判断し、行動する生徒

学校経営方針

1. 一人一人を大切にするきめ細かな指導により、誇りと自信を持って通える学校づくりをします。

①規律ある生活習慣とルールを守る態度を育成します。

- ・あいさつの徹底
- ・学びにふさわしい学習環境作り

②支え合い、高め合える集団づくりをめざします。

- ・生徒会活動の活性化
- ・個に応じた継続的支援（クラスマネジメントシートの活用）

③チームワークを大切にした教育活動をすすめます。

- ・校内委員会の活性化
- ・的確な連携と協働活動

2. 一人一人の学ぶ意欲を高め、習得した知識・技能を活用し、課題を解決する力を育てます。

①学習習慣の確立と学習基盤の確立に取り組みます。

- ・学習基本となる姿勢や習慣作り
- ・家庭学習の充実をめざす課題設定
- ・基礎の定着を図る補充学習
- ・学習確認プログラム活用の徹底

②「わかる喜びと学ぶ楽しさ」を実感できる効果的な指導方法を工夫改善します。

- ・グループ学習（学び合い）の活用
- ・言語活動（伝え合い）の充実
- ・個に応じた指導法や指導体制

③生涯にわたり学びつづける力を育成します。

- ・キャリア教育の充実
- ・学習・情報センターとしての図書館活用促進

3. 一人一人が命の大切さを認識し、互いを大切にする仲間づくりをめざします。

①人権を尊重し、社会が持つ課題を見抜き、解決する力を育成します。

②道徳の時間を要に全教育活動を通じて道徳的実践力を育成します。

4. 保護者や地域と双方向に信頼関係を築き、開かれた学校づくりをします。

①学校運営協議会を活用し、学校と地域が一体となった学校運営を推進します。

②学校評価システムを活用した取組の検証と改善をします。